

# 可児おやこ劇場 事務局ニュース12月号

可児おやこ劇場のHP <http://kanioyako.choitoippuku.com/>

一年があっという間に過ぎると言う人は、年齢を重ねた人・・・らしいですが、誰だってそう感じる師走となりました。「ざん・ぱら・りん劇場」は、たくさんの笑い声やちびっこの歓声があって、久々に劇場らしい空間でしたね。みなさんに感謝！子ども達に感謝！！



あそび心の扉よ開け！  
(アフタフ・バーバン)



## あなたの協力、お待ちしております

12月13日(土)13時~(集合12:30)

### 「しめ飾りを作ろう」

手作りのしめ縄で、新しい年を迎えましょう。既に30人以上の申し込みがあります。

1月17日(土)11時~(集合10時)

### 「子どもだって新年会」

おもしろ遊びの後、白玉だんごを食べます。その後、一緒に新年会をしましょうね

ドラマワークは、子ども達の発想で豊かになっていく……

ももとのお話は、現在、可児市広見にある「中川寺」の和尚さんが雨乞いのお祈りをしていると、大粒の雨が降ってきて、その時何かがさっと通り抜けたので思わず掴んだ時に、その腕を引っこ抜いてしまった…と言うお話。カミナリ様の腕ではないか？とも。

ざんさんが、子ども達にも分かるように説明をし、物語の背景を語り合います。森があり、動物たちが行き来し、村人たちが畑を耕すなど情景が浮かぶようになってきました。引っこ抜いたその腕はいったい何だろう？との質問に、「動物は神様のお使いで、村人と神様の橋渡しをするのだ」と言いましたよ。

貴重なりハーサルの風景がDVDになりました